

a 学校教育目標		b 経営理念 ミッション・ビジョン		【ミッション】(自校の使命)社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】(自校の将来像)社会に開かれた教育課程の実現 (生徒が学びたいと思う学校、保護者が通わせたいと思う学校、教職員が働きたい、学びたいと思う学校)											
評価計画				自己評価						改善方策		学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	1月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント	
					達成値	達成値					イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	「学びの革新」の展開 (1)言語活動の充実 (2)授業改善の推進	学習の定着と言語能力の育成の充実	①言語活動カリキュラムによる言語能力の向上とICTの効果的活用 ②モジュール学習での教科指導と家庭学習の一体的指導	・5教科前期(全国・NRT) ・5教科後期(定着度診断テスト)	107%	NRT 102% 全国 104%	5教科後期 113%	106%	A	・NRTでは、目標値107%以上の教科は、5教科のうち4教科である。 ・全国学力学習状況調査では、目標値107%以上の教科は、3教科のうち1教科である。	①得意な教科を中心として、よく学習を進めることができている。今後は不得意な教科へも意欲的に取り組むことができるよう、継続して指導する。 ②全体的に学習意欲と学力が向上傾向にあるので、今後も学習指導を充実させる。 ③実力テストでは1学期と比較して2学期の伸びが大きい。2年生では、38点向上した生徒もいる。	○	○	○	・今後も、生徒のやる気が出る学習方法に期待します。 ・とても頼もしく感じた。続けて欲しいと思う。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向け生徒の興味関心を高めるよう授業改善を図られ、意欲的に学習に向かう生徒の育成を行っていただけます。また、モジュール学習や家庭学習の充実を図られ、生徒に確かな学力の定着を図り実力テストなどでも成果を出すことができている。 ・実力テストでの向上はもちろん、自分の将来に夢と希望をもち、一人一人が得意とすることが発見でき、意欲的に物事に取り組んでいる様子なので、今後も継続して行っていただきたいです。
			①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進	・QUの肯定評価率(学習意欲の項目) ・定着度診断テスト(5段階評定1と2の割合)	80%	97%	97%	121%	A	・得意な教科を中心として意欲的に学習を進めることができている。 ・得点率は全体的に向上傾向にある。					
豊かな心の育成	「積極的な生徒指導」の推進 (1)生徒の関係性の調和	特別支援・教育相談の充実	①生徒意識調査(QU)を活用した学級集団の相互の関係性の向上	・QUの肯定評価率(クラスの中にいるとほっとして明るい気分になるの項目)	80%	96%	93%	119%	A	・小学校からの級友ということもあり、お互いのことをよく知り合っている。	①相手の気持ちを考えながら話をするなど、引き続き相互理解を深めさせるように支援する。 ②校内の支援委員会とも連携し引き続き個別の支援を行う。	○	○	○	・少人数で、誰一人取り残されることなく楽しい中学校生活を送って欲しいです。 ・他の地域からも来たいと思える仲の良い学校を続けて欲しい。 ・思春期には人間関係が難しくなることもあるかと思いますが、小学校からの関係性を大切にしながら相手の気持ちを考え、話す指導・SCの活用が効果を上げていると思います。 ・思春期の難しい時期である中学生を大きな問題もなく学生生活を送っているようなので、先生方の努力の成果だと思います。
			①特別な支援等を必要とする生徒の地域や関係機関連携の充実	・関係機関連携対前年度比100	100%	106%	106%	106%	A	・校内スクールカウンセラーと保護者が連携したり、関係機関連携を行うことができている。					
信頼される学校	「開かれた学校づくり」	地域、保護者連携の充実	①オープンスクール実施	・年間1回	100%	0%	100%	100%	A	・運動会では、PTA種目を通して保護者や小学生と一緒に活動できた。 ・吹奏楽部が地域の集会所で演奏活動を実施できた。	①1学期には運動会や部活動で地域連携ができている。3学期にオープンスクールを実施できた。 ②業務改善を推進し、特に繁忙期の改善についてスケジュール管理を実施できた。	○	○	○	・集会所での演奏は、沢山の曲を聴かせていただきました。譜面台も楽しく工夫され、手拍子して楽しみました。生き生きとした演奏でした。 ・運動会PTA種目に参加させていただき、中学生と笑顔で交流ができました。高齢者施設のベランダからの応援もあり、地域性のあるものでした。 ・地域で四中の良さがもっと認識されるよう益々活躍して欲しい。 ・コロナ禍後の行事の見直し等を行いながら、生徒が地域に貢献する活動等を実施し、保護者や地域との連携を図られています。 ・認知症サポート養成講座に取り組んでいただき、柔軟に対応していただき、認知症について学ぶ良い機会になったと思います。 ・オープンスクールにて四中のすばらしさをアピールできたらいいですね。
			①働き方改革の推進	・月45時間以内の業務遂行	100%	100%	100%	100%	A	・月45時間以上の超勤は、毎月該当なし。					

【j:自己評価 評価】

A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】

イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。
ハ:分からない。